

平成28年度第1回庄内町都市計画審議会議事録

日時：平成28年10月31日（月）10：00～11：55

場所：庄内町役場 第1会議室

出席：遠田雅弘委員、原田周子委員、佐藤平委員、和島孝輝委員、鎌田準一委員
小林清悟委員、早川均委員、大坂政弘委員、志田重一委員

事務局：松澤建設課長、佐藤課長補佐兼都市計画係長、渡部主任

○任命書交付

〈会議〉

1 開会 -10：00-

2 町長挨拶

[概要]

地域高規格道路余目酒田道路について来年度に供用開始の予定である。合併以来、通りすがりの町にならないよう、クラッセ、町湯、八幡スポーツ公園など目的地づくりも行ってきた。今年から新総合計画がスタートし、観光交流などにより定住人口のみならず交流人口の増加に取り組んでいる。審議会の皆さんよりも現状を認識していただいたうえで審議いただきたい。

3 現地視察

酒田都市計画道路酒田余目線の整備状況について

—余目インターチェンジ、余目東インターチェンジ工事現場視察—

説明者 酒田河川国道事務所 建設監督官 榊信一氏

4 協議

会長及び職務代理者の選出

会長に和島孝輝委員、職務代理者に佐藤平委員を選出。

5 報告

(1) 平成28年度庄内町の都市計画の概要について

資料に沿って説明【資料1】

(2) 酒田都市計画道路酒田余目線

(地域高規格道路余目酒田道路)の整備状況について

資料に沿って説明【資料2】

<質疑概要>

[委員] 都市計画道路の整備について、今後の予定、見通しがあれば教えてもらいたい。

[事務局] 現在、計画として予定されている事業はない。

[委員] 立川地域に都市計画区域の設定していく予定はあるか。

[事務局] 現在、その予定はない。

[委員] 余目インターチェンジ付近に、交流人口増加のための施設など整備等の考え方はないか。

[事務局] 余目インターチェンジ付近についての整備について、現在は計画はないようである。目的地づくりとして、合併以来、クラッセ、町湯、八幡スポーツ公園などの整備を行ってきている。今後も、ソフト面も含めて人に来ていただけるまちづくりを進めていく。

[委員] 高規格道路が供用開始され、余目インターチェンジで降りると、町外から八幡スポーツ公園に向かうルートがわかりづらい。計画道路にあるような整備ができれば、その課題は解消すると思うがどうか。

[事務局] 八幡スポーツ公園だけでなく、役場本庁舎へのルートづくりという点で計画道路にこだわらず、どのように道路を整備していくかということが今後の課題であると考えている。

[委員] 高規格道路と現道の取付部分について、余目の町中に入り易い工夫も必要ではないか。

[事務局] 高規格道路と現道の取付部分については、おそらく交通量等を考えると、現道から高規格道路へ円滑に車が通行できるような整備になると思う。

6 その他

7 閉会 -11:55-